

医療技術部 臨床工学科



医療技術部長

伊藤 剛

令和2年3月31日まで

□ スタッフ

令和元年10月1日時点

	氏名	専門医資格等
主任臨床工学技士	柳澤 雅美	3学会合同呼吸療法認定士・透析技術認定士・不整脈治療専門臨床工学技士
臨床工学技士	清水 真樹子	3学会合同呼吸療法認定士
臨床工学技士	湊 拓巳	体外循環技術認定士・透析技術認定士
臨床工学技士	嵯峨根 由奈	3学会合同呼吸療法認定士・体外循環技術認定士
臨床工学技士	丸宮 千冬	3学会合同呼吸療法認定士
臨床工学技士	瀬津 健太郎	3学会合同呼吸療法認定士
臨床工学技士	植田 哲朗	
臨床工学技士	串田 博紀	
臨床工学技士	永田 京夏	
臨床工学技士	沼田 篤志	
臨床工学技士	吉川 拓都	
臨床工学技士	長屋 祐太郎	

□ 診療科の特徴

患者さんへ安全かつ安心して、高度な医療技術が受けていただける環境づくりに努める。

□ 業務内容

臨床工学科の業務内容

臨床工学の業務は、大きく【臨床支援業務】と【医療機器管理業務】の2つの分野があります。

『臨床支援業務』:呼吸・循環・代謝に関わる生命維持装置の操作

『医療機器管理業務』:院内での医療機器の効率的な運用を行う為、機器の選定から廃棄に至るまで医療機器の総合的管理

日々高度化する医療において、不可欠な人工呼吸器(呼吸療法)・人工透析(血液浄化療法)・人工心肺(体外循環)など、生命に直結する重要な生体機能を代行する医療機器の管理と操作のプロフェッショナルとして活動しています。また、患者さんの状態に合わせて安全に最適な条件で治療の手助けを行い、病院内の医療機器全般について、いつでも、有効かつ安全・安心して臨床使用できるように運用・保守管理するという重要な役割も担っています。医療の中心にある患者さんを見据え、臨床工学技士として、必要な専門知識と技術を『工学分野』と『医学分野』を交え日々努力しています。

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

分類	演者(当院)	タイトル	学会名	開催地	発表年月日	会期
国内学会	嵯峨根 由奈	医療機器の安全使用を目的とした取り組み	第29回日本臨床工学技士会	岩手	2019.5.19	2019.5.18-2019.5.19
国内学会	湊 拓巳	スマートグラスを利用した人工心肺業務支援による働き方改革の試み	第29回日本臨床工学技士会	岩手	2019.5.18	2019.5.18-2019.5.19
国内学会	柳澤 雅美	当院における植え込み型ループレコーダーの導入と患者指導	第29回日本臨床工学技士会	岩手	2019.5.18	2019.5.18-2019.5.19
国内学会	瀬津 健太郎	在宅血液透析導入時に災害教育を取り入れて	第64回透析学会	横浜	2019.6.28	2019.6.28-6.30
国内学会	湊 拓巳	スマートグラスを利用した透析医療安全性向上に関する試み	第64回透析学会	横浜	2019.6.30	2019.6.28-6.30
国内学会	柳澤 雅美	WideQRS頻拍に対するアブレーション中に除細動を契機に心室細動へ移行した1例	第66回日本不整脈心電図学会	横浜	2019.7.25	2019.7.25-7.27
国内学会	湊 拓巳	経皮的心肺補助装置の遠隔システムの開発	第45会日本体外循環技術医学会	名古屋	2019.10.5	2019.10.5-10.6
国内学会	湊 拓巳	スマートグラスを利用した人工心肺業務の安全性向上に関する試み	第45会日本体外循環技術医学会	名古屋	2019.10.5	2019.10.5-10.6
国内学会	串田 博紀	臨床工学技士が中心となる計画停電	第26回近畿臨床工学技士会	京都	2019.11.9	2019.11.9-11.10
国内学会	植田 哲朗	突然の圧縮空気圧力低下を経験して	第26回近畿臨床工学技士会	京都	2019.11.9	2019.11.9-11.10